

水産物の市況について(令和7年8月及び令和7年9月)

—東京都中央卸売市場における令和7年8月(令和7年7月21日～令和7年8月20日集計)の市況と、
令和7年9月の市況見通し(前月との比較)—

I 令和7年8月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月からやや減少で推移し、前年同月比でもやや減少で推移しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月から横ばいで推移し、前年同月比ではやや強含みで推移しました。

II 令和7年9月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

今後、道東沖および常磐沖を中心にまとまった漁獲が続くとみられ、東京への入荷量は横ばい、卸売価格も横ばいで推移すると見込まれます。

「さけ類(塩蔵品・冷凍品)」

国内では9月に入り、秋さけの水揚げが始まったものの、低調な漁模様となる見込みである。東京への入荷量はチリ産銀ざけ主体に横ばい、さけ類全般が高値で推移していることから、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

今後も東シナ海を中心とした漁獲が続くとみられ、東京への入荷量は横ばい、卸売価格も横ばいで推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

9月に入り、三陸の沖合底曳網によるするめいかの漁獲が再開されたものの、全般的には低調な漁模様が続くと予想され、生鮮物の東京への入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。
冷凍物は、入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

引き続き九州を中心とした水揚げがみられると予想され、東京への入荷量は横ばい、卸売価格も横ばいで推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

東京への入荷量は全体では横ばい、卸売価格も横ばいで推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

今後も東北沖を中心とした漁獲が続くものの、低調に推移すると予想され、東京への入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「さんま(生鮮品)」

今後、漁期が進むにつれて東京への入荷量は増加し、卸売価格は弱含みで推移すると見込まれます。

凡例(目安)

| 増減率 | 入荷量 | 卸売価格 |
|-------|-----------|-----------|
| 0～2% | 横ばい | 横ばい |
| 3～10 | やや増加(減少) | やや強(弱)含み |
| 11～20 | 増加(減少) | 強(弱)含み |
| 21～50 | かなり増加(減少) | かなり強(弱)含み |
| 51～ | 大幅に増加(減少) | — |

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

| | 8月 | | 前月 | | 前々月 | |
|----|-----|-------|-----|-------|-----|-------|
| | 入荷量 | 価格 | 入荷量 | 価格 | 入荷量 | 価格 |
| 7年 | 23 | 1,630 | 25 | 1,591 | 27 | 1,524 |
| 前年 | 24 | 1,558 | 27 | 1,517 | 28 | 1,424 |

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

注2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主要品目の価格

(単位:円/kg、%)

| | 東京都中央卸売市場卸売価格(概数) | | | |
|-------------|-------------------|------|--------|--------|
| | 8月 | 前月対比 | 前年同月対比 | 平年同月対比 |
| まいわし(生鮮品) | 572 | 120 | 99 | 115 |
| さけ類(平均) | 1,417 | 98 | 109 | 130 |
| (ぎんざけ塩蔵品) | 1,403 | 99 | 109 | 129 |
| (あきさけ塩蔵品) | 1,509 | 149 | 122 | 145 |
| (べにざけ塩蔵品) | 1,490 | 88 | 101 | 108 |
| (さけ類冷凍品) | 1,468 | 97 | 113 | 136 |
| さば(生鮮品) | 663 | 117 | 112 | 139 |
| するめいか(平均) | 887 | 89 | 68 | 94 |
| (生鮮品) | 748 | 83 | 62 | 83 |
| (冷凍品) | 1,910 | 100 | 100 | 156 |
| あじ(生鮮品) | 904 | 120 | 123 | 131 |
| まぐろ(冷凍品) | 1,772 | 99 | 107 | 111 |
| (めばち冷凍品) | 1,297 | 105 | 115 | 116 |
| (きはだ冷凍品) | 1,400 | 108 | 144 | 142 |
| (くろまぐろ冷凍品) | 3,486 | 105 | 105 | 102 |
| (みなみまぐろ冷凍品) | 2,000 | 103 | 92 | 93 |
| かつお(生鮮品) | 823 | 89 | 154 | 144 |
| さんま(生鮮品) | 953 | 81 | 70 | 85 |

注1:品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2:8月の価格は1~20日までの速報値を元に算出。平年とは令和2年~令和6年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6618 中島、山崎

直通 03-3591-5613